

## 6月17日(月)「いのちを見つめる」

今日から始まった「北小っ子の心を見つめる教育週間」。スタートにあたり、全校朝会で大きく次の2つのことを話しました。簡潔にお伝えします。

①一人ひとりのかけがえのない命には名前が付けられている。その名前は命そのものであり、あなたが生まれた喜び、そして家族の願いが込められている。その名前を心から大切にしているか？ノートやテストに自分の名前を雑に書いていないか？友達の名前を強く呼び捨てにしたり、あだ名を付けたりして、相手の大切な命を傷つけていないか。もう一度見つめ直そう。そして誰かの命を傷つけるのではなく、自他の命を輝かせるために、自分にできることは何かを考えよう。

②自他の命を輝かせる方法。それは次の5つの言葉の中にある。(腰塚勇人さんの『五つの誓い』より)

口は人を励ます言葉や感謝の言葉を使うために使おう

耳は人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう

目は人のよいところを見るために使おう

手足は人を助けるために使おう

心は人の痛みがわかるために使おう

この一週間、自他の命を見つめ、相手を尊重し、落ち着いて行動できる北小っ子であってほしいと思います。

